

JULY 1991 VOL.39

ARAI NEWS



この2つを良く見比べてください。

ここに二つのヘルメットの帽体があります。左はF-1ドライバー中嶋悟が使用するF-1用ヘルメットの帽体。右は市販の新しいスーパーμの帽体です。中のマークに注目してください。このマークがヘルメットの素性を示しています。P82S8R、その上にsuper cLcと表示されている左の記号は、中嶋悟の頭のサイズ(55-56)に合わせた小さめ(82)でsuper cLc構造で成型されたことを表しています。右のRE84N6、同じく上にsuper cLcと表示されているのは、スーパーμの中間サイズ用(84)で、やはりsuper cLc構造で成型された事を意味しています。後ろの5桁の数字は、成型部門で厚みを検査済みのマーク。左のOKは、検査部門で厚みを再びチェックされ、合格したマークです。もうお気づきかも知れませんが、この二つはまったく同じ素材、同じ構造で成型された帽体なのです。アライでは、F-1用も市販用も区別することなく、同じ工程で流され製造されていることがお判りでしょうか。その上で、注目して欲しいのは赤い数字。F-1用は730。スーパーμは700とありますが、これは帽体の素材重量です。同じsuper cLcでも窓のカット形状などの違いによって、市販品のスーパーμの方がF-1用よりも僅かながら軽く仕上がっているのです。

スーパーμは、F-1で培われた技術がそのまま生きている世界で最も安全で軽いヘルメットのひとつです。アライがユーザーにお届けするヘルメットは、F-1ドライバーに使用されるヘルメットを作るのとまったく同じ思い入れで情熱をもって作り上げています。

(株)アライヘルメット
 〒330 埼玉県大宮市東町2-12
 TEL(048)641-3825~7



●アフターサービスの窓口は品質管理課です
 製品の事なら、お気軽にご相談ください
 直営 TEL(048)645-3661